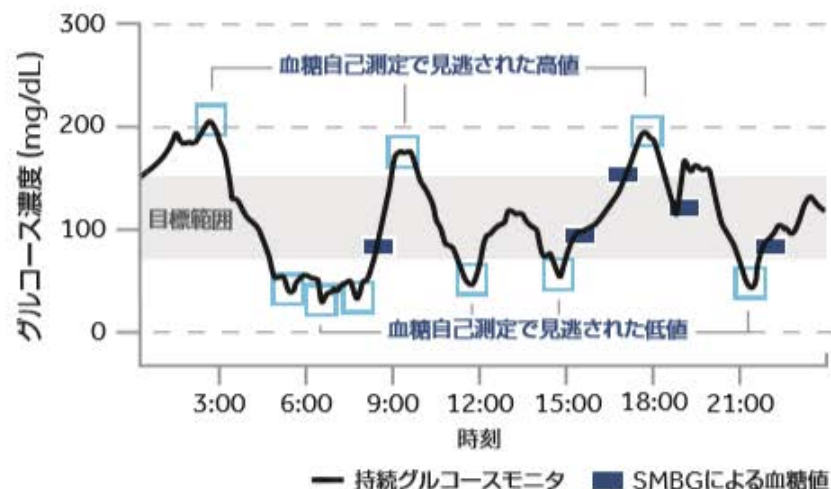
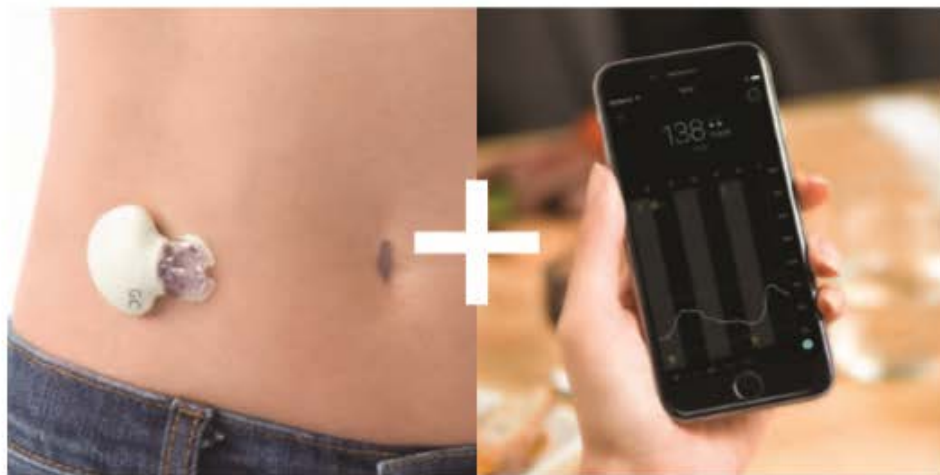


ガーディアンコネクトとは？

ガーディアンコネクトとは

iPhoneなどのモバイル機器の画面に、「**血糖値の参考値となるセンサグルコース値(SG値)**」をリアルタイムに表示し、グラフ・矢印・アラートなどによって、血糖の変動傾向を確認することができる新しいリアルタイムCGMです。

血糖自己測定(SMBG)とあわせて利用することによって、従来は見逃されていた低血糖や高血糖の発見に役立ちます。



画面に表示されるセンサグルコース値は、血糖の変動傾向を示す**参考値**です。
治療調整や高血糖、低血糖の判断は、血糖値に基づいて行いましょう。

GMはどのように測定しているのか

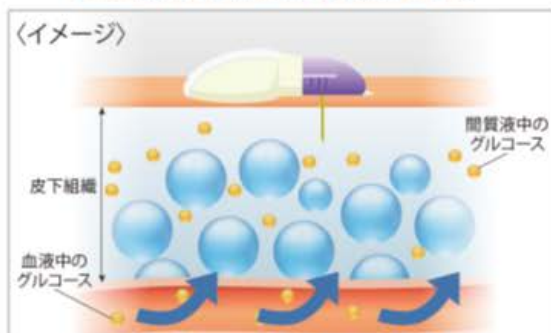


重要!
チェック CGMのセンサは、血糖値より少し遅れて上がり下がりする「**間質液のグルコース*濃度**」を測っています。
定期的に血糖値を入力すること(校正)で、間質液で測定した値を血糖値に近づけます。

※校正は非常に重要です。後ほど、校正方法のポイントをご説明します。

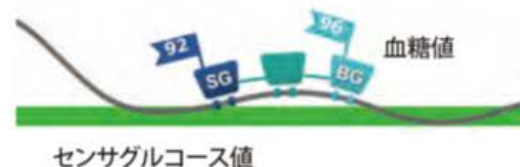
*グルコース=糖

間質液中の糖濃度を測定します



血糖値安定時は血糖値とセンサグルコース値は近い値になります

血糖値安定時のイメージ



血糖値上昇時、下降時には誤差が生じやすくなります

血糖値上昇時のイメージ



血糖値下降時のイメージ



※SMBGでの校正を致します



重要!
チェック 血糖自己測定器で測定した血液中のグルコース濃度(血糖値)とセンサが測定した間質液中のグルコース値(センサグルコース値)は近い数字になりますが、完全に一致するわけではありません。
インスリン調整などの治療の際は、血糖値を用いてください。

ガーディアンコネクトの装着イメージ

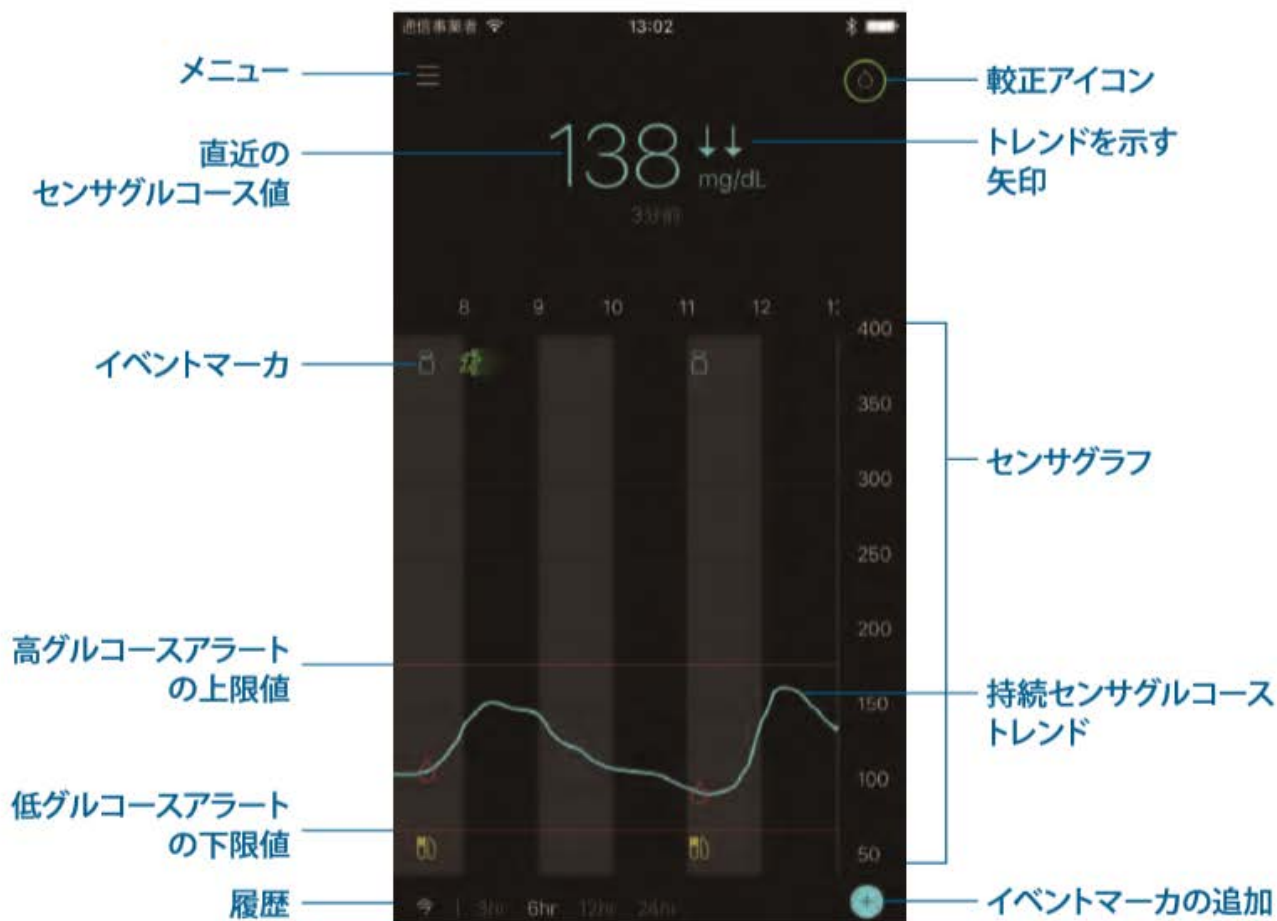


Apple、**ios対応のモバイル機器**が対応です。
(例) iphone、ipad、ipod等



*トランスミッタとモバイル機器の
通信距離は、6.1m以内です。

ガーディアンコネク使用時のホーム画面



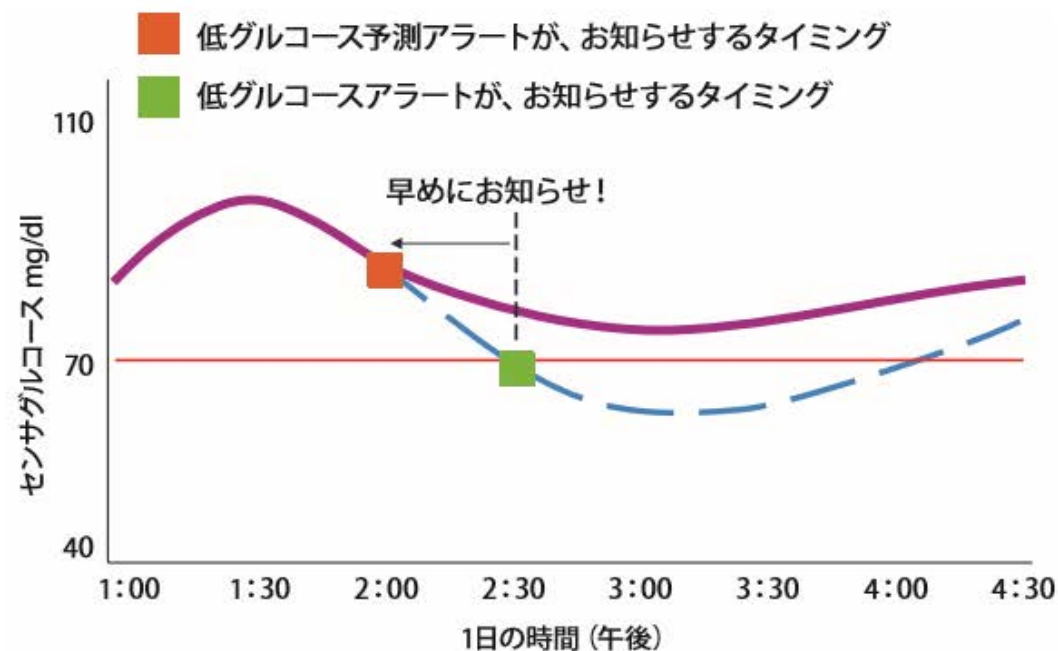
(参考)トレンドを示す矢印

↑または↓	センサグルコース値が1~2mg/dL/分の速度で変動している。
↑↑または↓↓	センサグルコース値が2~3mg/dL/分の速度で速く変動している。
↑↑↑または↓↓↓	センサグルコース値が3mg/dL/分以上の速度で非常に速く変動している。

予測アラートとは？

低グルコース予測アラートは、低グルコースアラートよりも、早めにアラートを発生します。

「低血糖になってからでは遅いんだよね…」とお考えの方々に、おすすめの機能です。



MDI患者がガーディアンコネクトを使用した場合

※窓口負担額 比較（参考資料）

C153 注射針加算 200点	C152-2 持続測定器加算 3,300点 ※センサ5個以上
C101 指導管理料 2.口 月28回以上の場合 750点	C153 注射針加算 200点
C150 血糖自己測定器加算 6、月120回以上測定する場合 1,490点	C101 指導管理料 2.口 月28回以上の場合 750点
D005 9 ヘモグロビンA1c 49点 D000 尿検査 26点 D007 1 血糖 11点 D400 血液採取 30点 D026 検体検査判断料 144点	C150 血糖自己測定器加算 6、月120回以上測定する場合 1,490点
F100処方料 42点 F400 処方箋料 68点	D005 9 ヘモグロビンA1c 49点 D000 尿検査 26点 D007 1 血糖 11点 D400 血液採取 30点 D026 検体検査判断料 144点
A001 再診料 72点 A002 外来診療料 73点	F100処方料 42点 F400 処方箋料 68点
	A001 再診料 72点 A002 外来診療料 73点

(2,955点/月)

(2,955点+3,300点/月)

窓口負担額

8,865円/月

18,765円/月

負担額（差）

MDI

0円

ガーディアンコネクト

9,900円
= 18,765円 - 8,865円